

山本 左近

Sakon Yamamoto

自由民主党

前衆議院議員（東海ブロック比例代表選出）



## PROFILE

生年月日 1982年7月9日 42歳

血液型 A型

出身地 愛知県豊橋市

本籍地 愛知県豊橋市

## About

幼少期に見たF1日本GPでのセナの走りに心を奪われ、将来F1パイロットになると誓う。両親に土下座して説得し、1994年よりカートからレーシングキャリアをスタートさせる。2002年より単身渡欧。ドイツ、イギリス、スペインに拠点を構え、約10年間、世界中を転戦。2006年、当時日本人最年少F1デビュー。2012年に日本に拠点を移し、ホームヘルパー2級を取得し、医療法人/社会福祉法人の統括本部長として地域の医療福祉に邁進。2018年、学校法人を含む、医療・福祉・教育の3本柱となった、さわらびグループのCEO/DEOに就任。

2019年7月 第25回参議院議員通常選挙(比例代表)に自民党公認で立候補し、78,236票を獲得するも落選。

2021年10月第49回衆議院議員総選挙自民党比例代表（東海ブロック）初当選。

当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官 兼 復興大臣政務官に異例の抜擢。

在任中、大型放射光施設 SPring-8 の高度化プロジェクトを座長として取りまとめた。またアニメ等のコンテンツ産業の人材育成支援のプロジェクトを推進し、大型基金の獲得への筋道をつけるなど活躍。

2024年10月第50回衆議院議員総選挙自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。

日本語、英語、スペイン語を話すマルチリンガル。



## 【一期目の役職】

元 文部科学大臣政務官 兼 復興大臣政務官(2022.8.12~2023.9.15)

- 衆議院
- ・厚生労働委員会 委員
  - ・文部科学委員会 委員
  - ・北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会 委員
  - ・東日本大震災復興特別委員会 委員
  - ・経済産業委員会
- 自民党
- ・青年局 次長、国際部 副部長
  - ・広報本部ネットメディア局 次長
  - ・都市公園緑地対策特別委員会 事務局長
  - ・自由民主党 外交部会 わが国の人権外交のあり方検討PT 事務局次長
  - ・自由民主党 外交部会 国連改革・新国際秩序検討PT 事務局次長
  - ・日本 Well being 計画推進特命委員会 事務局次長
  - ・デジタル社会推進本部 Web3PT/サイバーセキュリティPT 事務局次長
  - ・交通安全対策特別委員会 事務局次長
  - ・文化立国調査会 幹事
  - ・二輪車問題対策PT 幹事
  - ・国会対策委員会 委員
- 議 連
- ・自動車議連 事務局次長
  - ・自由民主党モータースポーツ振興議員連盟 事務局長
  - ・国連世界食糧計画（WFP）議員連盟 事務局長
  - ・アジア・太平洋国会議員連盟（A P P U） 事務局長代理
  - ・責任ある積極財政を推進する議員連盟 幹事
  - ・知的障がい者の明日を考える議員連盟 事務局次長
  - ・ラグジュアリー観光等の振興を通じ、我が国経済と文化の発展を目指す  
議員連盟 事務局長代理

## 【経歴】

### ■政治活動 — 2018～現在

- 2018年10月 第25回参议院選挙 自民党比例代表 公認  
2019年7月 第25回参议院議員通常選挙 落選（78,236票）  
推薦団体：全国老人保健施設連盟、日本福祉用具供給事業者連盟、  
全国介護事業者政治連盟、日本慢性期医療協会、  
日本獣医師政治連盟、全国賃貸管理ビジネス協会  
2019年7月 自民党愛知県連青年局 常任理事  
2020年2月 自民党愛知県連青年局 遊説副委員長  
2021年3月 自民党愛知県連青年局 遊説委員長  
2021年10月 第49回衆議院議員総選挙自民党比例代表（東海ブロック）初当選

### ■レーシングキャリア — 1994-2006

- 1994年 SRS-K（鈴鹿サーキットスクール）入校  
1997年 地方カート選手権 FRクラス チャンピオン  
1999年 全日本カート選手権 FAクラス チャンピオン  
2001年 全日本 F3 選手権 参戦 4位 所属 TOM'S（日本人最高位/新人賞）  
2002年 ドイツ F3 選手権 参戦  
2003年 ユーロ F3 選手権 参戦  
2004年 全日本 F3 選手権 所属 TOM'S 初優勝記録  
2005年 フォーミュラ・ニッポン 近藤正彦率いる KONDO RACING から参戦  
SUPER GT500 参戦 所属 TOM'S 第4戦 SUGO 優勝  
2006年 フォーミュラ・ニッポン 参戦 所属 KONDO RACING  
SUPER GT500 参戦 所属 NISMO

### ■フォーミュラ ワン — 2006-2011

- 2005年 ジョーダン GP より 日本 GP サードドライバー  
2006年 スーパーアグリ F1 チーム サードドライバー  
ドイツ GP から当時日本人最年少 F1パイロットとして参戦  
2007年 スパイクカーF1 ハンガリーGP よりレースドライバー  
日本 GP では、大雨の中 12位完走  
2008年 ING ルノーF1 チーム テストドライバー  
2010年 HRT F1 イギリス GP よりレースドライバー  
2011年 マルシア ヴァージン・レーシング リザーブドライバー

### ■フォーミュラ E- 2015

- 2015年 アムリンアグリより電気自動車 世界選手権フォーミュラ E  
ロンドン大会に2戦出場

## ■近年の活動

2015年4月～2018年12月 テレビ東京系『SUPER GT+』 TV解説 レギュラー出演  
2020年9月 スーパー耐久 24時間レース スポット参戦  
2020年12月 スーパーフォーミュラライツ スポット参戦  
2019年-2021年シーズン BSフジ フォーミュラE TV解説 出演 ～現在

## ■医療法人/ 社会福祉法人 — 2012 - 現在

2012年3月 医療法人さわらび会/社会福祉法人さわらび会 統括本部長 就任  
12月 ホームヘルパー2級 資格認定 取得  
2013年4月 公益社団法人全日本病院協会 病院管理士 資格認定 取得  
2013年5月 社会福祉法人さわらび会 ケアハウス カサ・デ・ローザ 施設長兼務  
2014年5月 社会福祉法人さわらび会 特別養護老人ホーム天伯 施設長兼務  
2015年4月 名古屋市立大学医学部 非常勤講師  
2015年4月 豊橋市立くすのき特別支援学校 評議員  
2015年6月 認定NPO法人 インド福祉村協会 理事長 就任 ～現在  
2016年4月 超高齢社会を考える。90 society lab 発足  
2017年2月 第一回アジア健康構想協議会発足式プレゼン発表  
6月 社会福祉法人さわらび会 理事 就任 ～現在  
7月 学校法人穂の国学園 理事長 就任  
8月 一般社団法人UNABALA22 発足 代表理事就任 ～現在  
8月 医療法人さわらび会 55周年記念式典においてNEXT55Vision 発表  
9月 学校法人さわらび学園へ名称変更 理事長 就任 ～現在  
2018年4月 さわらびグループ CEO 兼 DEO 就任 ～現在  
2020年9月 EU政府の大規模研究開発プロジェクト Horizon2020 戦略的パートナー、  
デジタルヘルス・トランスフォーメーション研究推進プロジェクト (IDIH)  
日本代表 就任 ～現在

## ■その他の活動

- ・著書「覚悟と、メシと。」
- ・サハラマラソン 2017年第33回サハラ沙漠マラソン 250km 完走
- ・人生100年時代の幸せを創造するウェブマガジン「長寿のMIKATA」発行編集長  
(2017年10月～現在)
- ・茶道 武者小路千家 15代家元後継 千宗屋の直門弟子  
その他、講演活動多数
- ・2級小型船舶操縦士 免許取得

## 【学歴】

1998年 豊橋市立青陵中学校 卒業  
2001年 愛知県立豊橋南高等学校 卒業  
2001年 南山大学総合政策学部 入学  
2006年 南山大学総合政策学部 中退

## 【連絡先】

### ■豊橋事務所

〒440-0806 愛知県豊橋市八町通1丁目14-1

TEL.0532-21-7008 FAX.0532-21-7003

E-mail; info@sakonyamamoto.com